

第2期大田原市未来創造戦略の令和2年度事業の進捗状況及び地域再生計画の認定について

1 第2期大田原市未来創造戦略の令和2年度事業の進捗状況について

第2期大田原市未来創造戦略は令和2(2020)年度から令和6(2024)年度までの5か年計画となっており、地方創生の実現に向けて4つの基本目標を定め、重要業績評価指標(KPI)を設定しています。この4つの基本目標を達成するため、合計61事業(重複を除く。)を具体的な事業として設定しております。

計画期間の初年度に当たる令和2年度が終了したことから、これら基本目標の進捗状況等について、大田原市未来創造戦略推進本部会議(令和3年7月27日開催)において報告及び検証を行いました。

令和2年度は、4つの基本目標の進捗状況について、成果指標上は新型コロナウイルス感染症拡大による影響が見受けられないものの、具体的な事業においては、主に人の移動を要する事業や人を集める事業において影響を受けたものが多くありました。

○今後の対応

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が見込まれる事業については、今後のワクチン接種実績やコロナ収束後の社会状況等を踏まえ、事業内容の見直し等を行うとともに、引き続きKPI項目の達成、地方創生の実現に向けた取組を進めていくこととしました。

2 地域再生計画の認定について

「企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)制度」の実施に関し、必要となる地域再生計画(名称:大田原市未来創造戦略推進計画)について、令和3年3月31日付で内閣府の認定を受けました。詳細は市ホームページをご確認ください。

<https://www.city.ohawara.tochigi.jp/docs/2020120300031>

第2期大田原市未来創造戦略基本目標の進捗状況

基本目標1 「活力ある豊かな大田原市をつくとともに、安心して働けるようにする」

【数値目標】2024年度までの5年間の累計で300人の安定した雇用を創出する。

【成果指標】4人以上の事業所の従業者数

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
11,200人 (307)	11,454人 (254)	11,888人 (434)	12,432人 (544)	12,625人 (193)

※ () 内は前年比増減人数

(出典: 栃木県工業統計調査)

2020年実績値では193人の従業員数の増加があり、結果として従業員数は12,625人となりました。新型コロナウイルス感染症対策が実施されておりますが、この指標からは雇用に対する影響は見受けられません。

基本目標2 「大田原市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる」

【数値目標】2024年度までに転出超過数を50%減少させる。

【成果指標】 転入・転出者の状況 (社会増減: 転入者-転出者)

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
▲113人 (▲165人)	▲48人 (▲65人)	▲195人 (147人)	▲151人 (▲44人)	28人 (179人)

※ () 内は前年度比増減数

(出典: 統計係毎月人口調査による集計)

社会動態では転入者2,159人、転出者2,131人となり、転出超過の状況から28人の転入超過となりました。

新型コロナウイルス感染症対策による“人の移動の制限”の影響を受けたことが要因と推測されますが原因は不明です。地方創生事業の結果、長期的な傾向として改善したとは言いがたいことから、社会の状況等を踏まえ、次年度以降の推移を検証する必要があります。

基本目標3 「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

【数値目標】 2024年度までに合計特殊出生率を1.5に回復させる。

【成果指標】 大田原市の合計特殊出生率

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
1.28 (1.46)	1.41 (1.45)	1.26 (1.44)	1.23 (1.34)	(調査中)

※ () 内は栃木県の合計特殊出生率

(出典: 栃木県保健統計年報)

2020年の合計特殊出生率は調査中のため実績値は記載されておりませんが、2020年の出生数(420人)は前年から減少しており、合計特殊出生率は回復傾向ではないと考えられます。

基本目標4 「ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な大田原市をつくる」

【数値目標】 「大田原市の住み心地に満足している人(住みやすい、どちらかといえば住みやすいとの回答)の割合」及び「大田原市に愛着を持っている人(強く持っている、ある程度持っているとの回答)の割合」を向上させる。

【成果指標】 市民意識調査における回答率

2015年	2016年~2018年	2019年	2020年
「住み心地に満足」 ・・72.6% 「愛着を持っている」 ・・67.9%	(調査未実施)	「住み心地に満足」 ・・71.3% 「愛着を持っている」 ・・69.1%	「住み心地に満足」 ・・68.6% 「愛着を持っている」 ・・68.4%

(出典: 2020大田原市市民意識調査【令和2年11月~12月】)

2020年に実施した調査では、「住み心地に満足している」、「愛着を持っている」との回答率は、ほぼ前年同様の結果でありました。